

主要野菜の生産力強化と労働生産性の向上

～ ヨクハタラキ、ヨクアソベ、メリハリLIFEの実現を!! ～

活動年次：令和3～4年度



渡島農業改良普及センター本所

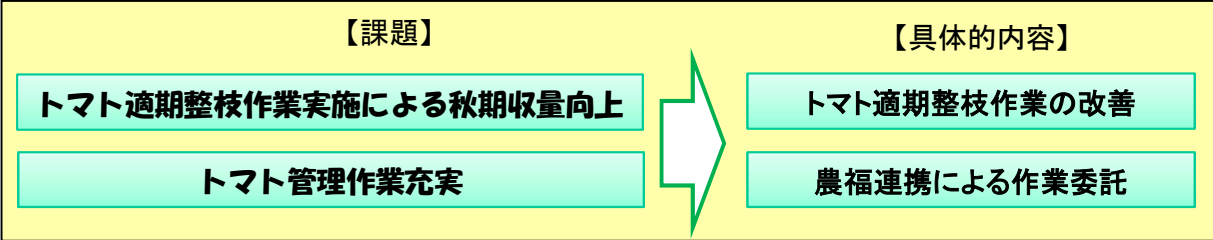
1 課題設定の背景 *****

対象：北斗市東前（14戸）

○地域の経営体
水稲と野菜の複合経営
売り上げの約9割が野菜

○野菜はトマトが主体
栽培技術に個人差あり
収量や品質にバラツキ

○他品目との作業競合
ハウスねぎ収穫作業と競合
トマト管理作業遅れ、収量に影響



2 活動の経過 *****

◆トマト適期整枝作業実施による秋期収量向上 <主要野菜の生産性向上>

◆整枝作業の状況確認(7戸)
(2戸の作業改善が必要)



調査ほの設置

◆適期整枝作業を提案(2戸)
(目標：側枝20cm未満で除去)



現地研修会①

◆生育状況を見える化(4戸)
高収量の農業者と比較



現地研修会②

◆農福連携によるトマト作業充実 <経営の効率化の推進>

- 露地ねぎ除草作業委託提案(2戸)
- 福祉事業所とマッチング(希望農業者1戸)
- 作業料金設定に係る打合せ
(農業者・関係機関・事業所・普及センター)



農業者、事業所と現地打ち合わせ

3 活動の成果 *****

◆トマト適期整枝作業実施による秋期収量向上 < 主要野菜の生産性向上 >

整枝は昨年より適期に実施！

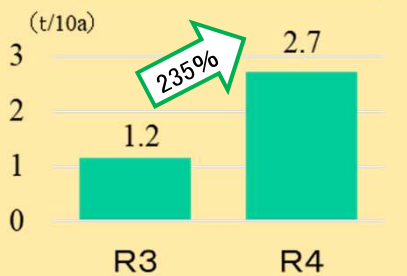
草姿が揃い、草勢が安定！

取組 農業者	7上	7中	8上	8中	8下
C	○	—	○	—	○
J	—	○	—	○	—



○：前年より適期に整枝作業を実施
—：前年並

秋期収量が向上！



取組農業者の9月収量データ

基準収量8.5t/10a以上をほぼ達成！



◆農福連携によるトマト作業充実 < 経営の効率化の推進 >

露地ねぎ除草作業委託2回 (15a、10a)

トマト摘葉作業委託
1回 (ハウス5棟12a)



農福連携の
有効性を実感



作業委託で合計
126時間を確保！

前年よりも、作
業の前進と充実
した作業で、収
量が向上！

前進・増加できたトマト管理作業

農業者	7～9月のトマト管理作業(前年比)										収量 (前年比)	
	前進できた作業					増加できた作業						
	定植	誘引	整枝	かん水	摘葉	防除	整枝	かん水	摘葉	防除		
C		○			○	○	○	○	○	○	○	148%

- ・露地ねぎの除草委託で、トマトの作業が順調に進めて良かった。
- ・トマトの摘葉作業もパートさんと同程度の作業精度で、仕事の出来栄えに満足。

4 今後の活動 *****

◆主要野菜の生産性向上

トマト作付中核農業者7戸で適期整枝作業による基準収量確保が確認できたため、本課題は完了とし、今後は地域への波及を図る。

◆経営効率化の推進

農福連携を地域内へ波及させ、野菜の管理作業充実を図る。